



「令和7年度に向けて」

校長 石橋 栄

今年度は、協働につながる挨拶が大切であること、予測困難な時代に生きていること、探究的・主体的に生きてほしいことなどを述べてきました。誰しもが前進しか許されない人生を歩んでいます。実際、皆さんはそのことをさまざまに理解して、教科学習・進路・探究的な学習・標語応募・体育行事・防災・部活動などにおいて、自分に必要なことと自覚して自分事として取り組んでいるものと捉えています。次年度は、これらに加えて何を意識したらよいのでしょうか。考えていきましょう。

「くりかえすこと」の大切さ

教務部長 佐藤 真世

年度末の今、生徒の皆さんは学習面でこの一年間を振り返ってください。昨年4月の最初の授業で、各教科担任からその科目ごとの目標や評価の観点を示されたことでしょうか。その授業がすべて終わり、この一年間で身についた「力」は何でしょうか。

この変化が激しい時代を生き抜くために求められることは、「授業の内容を覚える」＝「記憶力」だけではなく、「授業を通じて身に付けたことを生かせる力」＝「応用力」だと私は考えます。定期考査や単元テスト前に短時間で覚えたことは「記憶力」であり、真の学力につながらないことがあります。

心理学者のエビングハウスが行った記憶力に関する実験で、学習によって覚えた単語が経過する時間とともに記憶に残る割合は20分後には約6割、1時間後には約4割、1日後には約3割しか記憶に残らないという結果を発表しました。学習直後から急速に忘れていく人間の特性から、記憶が薄れる前に繰り返して学習することが大切だといわれています。

次年度に向け、予習・授業・復習と「くりかえして学習すること」、そして「自分に合った学習方法を見つける」ことを、時間のあるこの春休みこそ始めてみてください。

「一歩前進の春休み」

進路指導部長 山口 由起

新3年生の皆さんは希望進路の実現に向け、志望理由を今一度「具体化」「深化」させ、言葉にしてください。勉強については、腹を据えて「じっくり」取り組みましょう。最後に納得できるかは、自分が自分に合格を出せるくらい力を尽くすことにかかっています。頑張りましょう。

新2年生の皆さんは自分の今の志望状況にとらわれず、「上下左右に」選択肢を広げるイメージで、多くの情報を収集してください。希望分野の周辺領域や、似ている学校の比較などが有効です。視野を広げ、目標は高く設定し、高校2年生という貴重な期間を多くの挑戦に費やしてほしいと思います。1年後の自分は今の自分が作ります。

「春休み中の生活」

生徒指導部長 森川 錬磨

春休みは、新学期に向けて準備を整える大切な期間です。皆さんが充実した時間を過ごし、心身ともにリフレッシュできることを願っています。

また、違法なアルバイトには決して関わらないようにしましょう。これらはトラブルを引き起こすだけでなく、将来に深刻な影響を及ぼす可能性があります。さらに、感染症対策も引き続き重要です。手洗いや消毒を徹底し、健康を守ることを意識しましょう。規則正しい生活を心がけ、楽しく有意義な春休みを過ごしてください。

「本校を離任される方々からの挨拶」

教頭 荒瀬 勝彦

笑い話ではありませんが、令和5年4月に足寄高校に赴任し、気付いたら2年が過ぎていました。1日が24時間ではなく、12時間程度しかなかったのではないかと錯覚します。

学校及び足寄町教育機関関係の皆様並びに保護者の皆様、また、地域の方々には大変お世話になりました。

人生初の十勝管内での単身生活でしたが、公私ともに充実した日々を過ごすことができました。このたび、渡島管内の七飯高等学校に異動を命ぜられました。あと数日もしないうちに足寄を後にしなければならないことに、まだ現実味が湧いてきません。

「やっと慣れて頃に転勤なんだね」と、地域の方にはよく言われますが、これも管理職の宿命。凝縮した2年間で得たスキルや経験値を、次の学校で、生徒や先生方、地域のためにその力を発揮できればと考えています。

身体は一つ、人生は一度きり。また新たな1ページを刻みます。皆様お元気で。

事務長 柴田 哲

この度の人事異動により北海道長万部高等学校へ勤務を命ぜられました。

北海道足寄高等学校在勤中は公私共に一方ならぬご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。新任地におきましても北海道足寄高等学校で学んだことを糧として誠意と努力をもって職責を全うしたいと思います。

教諭 側瀬 裕幸

5年間、大変お世話になりました

総務担当として、保護者の皆様、地域の方々には数々のご支援とご厚情を賜り、衷心より御礼申し上げます。生徒さんたちに恵まれ、本当に幸せいっぱいでした。お陰をもちまして足寄高等学校を静かに終えることができます。末尾ながら、皆様のご健勝と地域のますますの発展を祈念いたします。

教諭 松橋 宏泰

縁あり足寄高等学校に赴任し1年間の勤務を経て、本校を退職する運びとなりました。

短い期間ではありましたが、同僚の先生方と共に過ごした日々は、私にとってかけがえのない財産となりました。ありがとうございます。皆さんの熱意と優しさに触れ、多くを学ばせていただきました。新たな次の人生の挑戦に向かいますが、ここでの経験を糧にこれからも頑張っていきたいと思っております。皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

教諭 山口 由起

足寄高校では、初めて学級担任として生徒の卒業を見届けられたこと、吹奏楽局の生徒たちと音楽を通じて心の交流ができたことなど、かけがえのない出来事が多くありました。足寄高校の生徒の皆さんとともに悩んだり対話したりする中で、私の人生において新たな目標ができました。これからは、「教員」ではなくなっても、「ひとりの人間」として皆さんに胸を張って会えるよう、一層気を引き締めていきたいと思っています。皆さんの活躍を目にする日を楽しみにしています。4年間ありがとうございました。



4月の予定

4月8日(火)	始業式 入学式
4月9日(水)	新入生歓迎会
4月10日(木)	自転車点検 尿検査① 到達度テスト(全学年)
4月11日(金)	身体測定 聴力・視力検査
4月17日(木)	尿検査② 令和7年度第1回PTA役員会
4月26日(土)	PTA総会 PTA学年懇談会
4月28日(月)	振替休業日(26日)